

植物をまとめて癒の時間を



今年の十月に美容室ミトノヘアー&イーのはなれミトノヘアー
&キューが、岐阜市美殿町の商店街にオープンしました。
『日常から離れた空間づくり』を重視し、ハーブによる癒しを提
供しています。今回はセラピストとして働く青木真弓さんにお
話しをお伺いしました。

MITONO HAIR and Que セラピスト 青木 真弓さん

昨日常の寺間を

岐阜市美殿町の商店街に店を構える美容室ミトノヘアー&イー。お客様は近所の人をはじめ、誰もが気軽に足を運べるアットホームな美容室です。沢山の植物に囲まれた店内では、美容師の青木邦男さんとセラピストの真弓さんご夫婦が出迎えてくれます。そのはなれとして誕生したキューではお客様が日常を忘れてリフレッシュしていただけるよう、落ち着いた空間の中で非日常を演出しています。キューではまず、カウンセリングから始まります。大切な時間を有意義に過ごしてもらうためです。特にこだわりは自然栽培のハーブやオーガニックのハーブを使って髪を整える施術です。

「植物に関してスマホで情報は得られても、実際に目で見て、手で触れて、匂いを嗅いだりする機会はあまりないのではないでしょうか。だからこそ、自然の植物を用いるの施術は今の時代には非日常的なことになるのです」

施術に使用するハーブは真弓さんが自宅近くに農園を借りて栽培しているハーブです。

「自分が目で見て育ててきたもの

を使用したいほうが楽しいし説得力があります。だからこそ安心して提供できます。特に肥料や水も与えずに、自然に任せて栽培しています」

畑で栽培しているハーブは常時二十種類程度、完全無農薬栽培です。

「カウンセリングや、季節など状況によってひとりひとり合わせてハーブを選定しています。フレッシュハーブは畑ではなくて店の前や庭にあるので当日施術の直前に摘みます。定期的に來てくださる人には、毎回違う配合で提供しており、その時にフレッシュなハーブを中心に選びます」

目の前で選んだハーブを使用しハーブウォーターを作り五感全てで植物を感じられるように工夫しています。季節によって様々なハーブを栽培しており、使用するものは施術に応じて摘み取るフレッシュハーブと、その季節にはないため乾燥させて保存しておいたドライハーブを組み合わせています

青木さんご夫妻が美容室ミトノヘアー&イーを開業したのは平成三十年五月。美容室を開業するにあたって、真弓さんはセラピストを担当することになりました。

「もともと私自身が美容室の独特のにおいが苦手だったこともあり主人と二人で美容室を始めることを決めた時に、香りの良いもの、それに加えて出来るだけ体に優しいもの、オーガニックの認証を受けたものを使いたいという想いが一致しました」

開業前には滋賀県にハーブを使って施術をするスクールで一年ほど勉強した真弓さんはハーブについて学ぶにつれ、奥深さを知りました。セラピストとして携わる以



ミトノヘアー&イーの店内

前はウエブデザイナーとして働いていましたが、開業とほぼ同じくして子供を出産したこともあり、「子育ての片手間にできる仕事ではない」と開業後はセラピストに専念することになりました。

また、昔から畑で植物を育てることが好きだった真弓さんは自分が、育てた安心なものを使いたいという気持ちが強くなりました。ミトノヘアー&イーでは出来るだけ地肌に負担をかけないカラーやパーマ剤、植物で髪を染めるハーブカラーを使用している美容室です。開業以来、この美容室に通う方々は真弓さんと同じようにケミカルな香りが苦手な人や、小さい子供を持つ人など香りを敏感に感じる人がその趣旨を気に入って通っています。できるだけ化学的な香料を極力使用しない美容室ですが、更に自然を追求した場所がこの美容室のはなれミトノヘアー&キューなのです。

「近年、香害が問題となつていま
す。だからこそ、植物本来にお
いを感じてほしいのです」
香害とは化粧品や香水、合成洗
剤、柔軟仕上げ剤などに含まれる
合成香料のにおいによって、不快
感や健康への影響が生じることを

いいですが、健康被害が出ないまでも、柔軟剤などのおいを苦手だと感じる人は少なくありません。キユーでは、自然由来のものだけを使用しています。そのため、ヘアカラーは本人の体調や体温、気温など、その時々で色の付きが変わることがあるため、しっかりと色をつけたい人は美容院の方へ足を運びます。

「技術に関しては日々新しいものを取り入れています。技術的にお客様に満足していただいたうえでさらにここでは、プライベートな空間で日常の疲れを癒していただきたいのです」

自然と共存する街で

青木さんご夫妻は岐阜に住む前は西尾市で生活しており、開業を目指して物件を探していました。「友人から良い物件があるということでお薦めされて岐阜を見に来ました。タイミングよく引越して空くことになる今の物件に出会うことが出来、なんと岐阜に来たその日に物件を決めました」

平成二十九年の六月に物件を決め、翌年の一月に引越し、そして同年五月にオープンと、好調に進みました。

「住んでみると岐阜は人が穏やかで優しく居心地が良い場所でした。美殿町の商店街の雰囲気やそこに暮らす人たちもすぐに好きになりました」

真弓さんは、今ではもつと美殿町を、柳ヶ瀬を知ってほしい、街に飛び込んでほしいという想いから柳ヶ瀬界隈の商店街のお店の方たちで盛り上げていっているイベントに積極的に参加しています。その一つが「柳ヶ瀬日常ニナール」です。柳ヶ瀬日常ニナールでは柳ヶ瀬周辺地域をフィールドとした体験・アクティビティが街のあちこちで限定期間内に開催されていますがキューでは柳ヶ瀬商店街内のはちみつを扱ったお店とコラボレーションしてハープとハチミツを使った保湿ハーブクリームを作る体験プログラムを提供しています。

「岐阜は自然豊かな地域です。こ
こ美殿町だけでなく、岐阜全体が
街の中だけで自然を感じられるし
自然を街に取り入れた感じがしま
す。都会では植物を自分たちが育
てるのが難しいですが、今は近
くに畑もあり、育てた植物で施術
ができる、とても素敵な場所で
す」



フレッシュハーブを摘み取る真弓さん